

<近況>

京都府保健環境研究所及び京都市衛生環境研究所の建物は、双方とも築後40年以上が経過し、建替えの時期を迎えております。

このため、府市協調事業として、共同で新たな施設を整備することとし、一昨年秋から建設工事が始まり、本年12月の開所に向けて準備を進めています。

新しい研究所では、府民・市民の皆様の健康や環境を守るため、共同整備を契機に、更なる機能強化を目指しています。

府市共同整備により、次のような効果を見込んでいます。

○健康危機管理事案への対応力の強化

- ・府市研究所の相互応援で、より多くの検体への対応が可能
- ・職員の技術交流による分析対応能力の向上により、原因究明の迅速化

○建物・検査機器等の共同化によるコスト低減

- ・共同整備による延べ床面積の削減による建設コストの削減
- ・検査機器や付帯設備等の共同利用による維持管理コストの削減

○地域に開かれた研究所の実現

- ・府市それぞれの研究成果等を活かした府民・市民向けの公開講座や体験教室の共催等

(京都府保健環境研究所・京都市衛生環境研究所)

